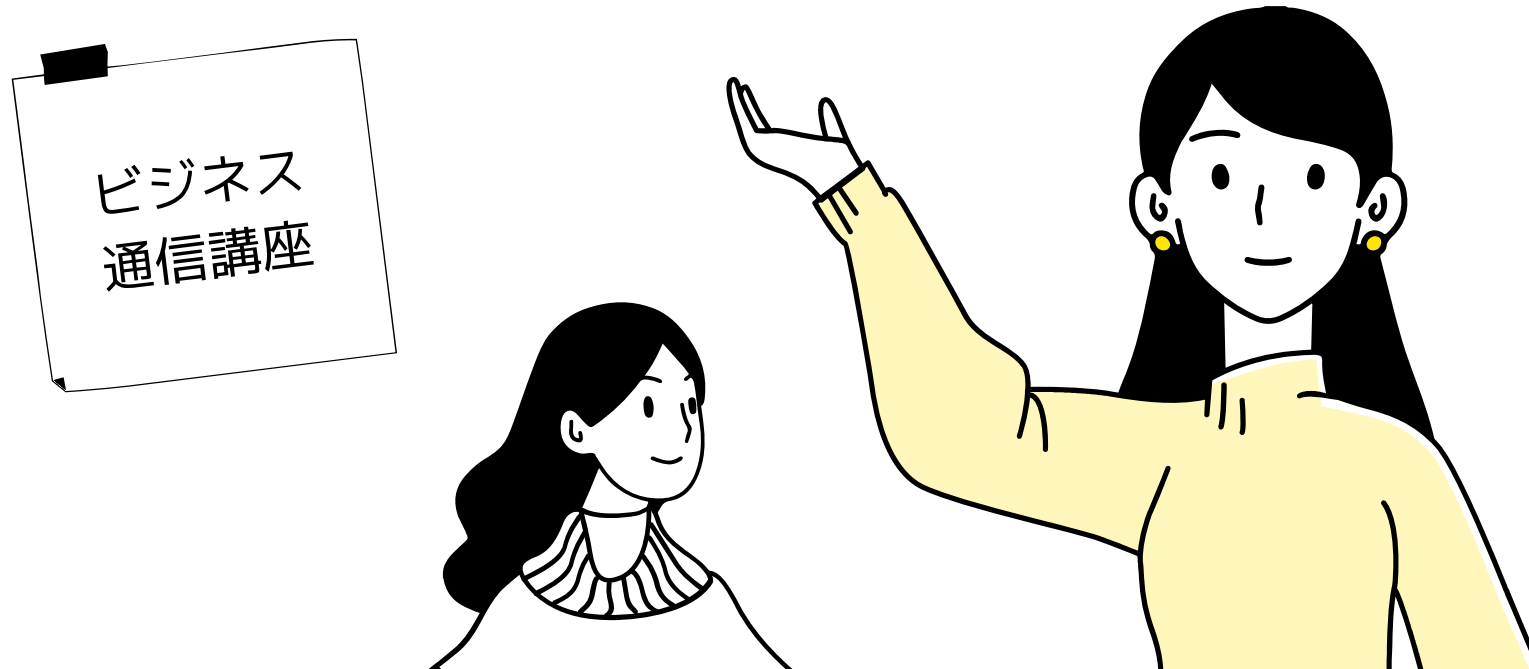
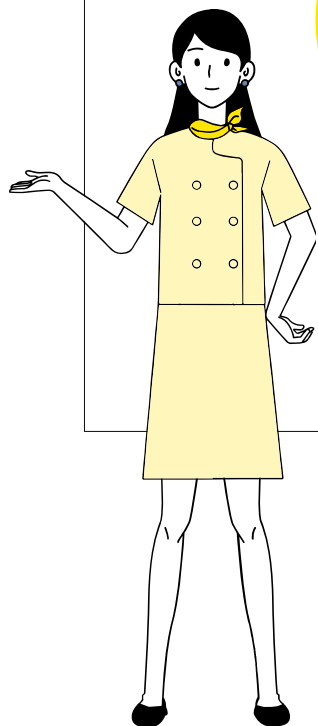


トノエル式

# トノエルの仕組み LINEで「信頼構築」





それでは  
トノエルの  
信頼構築の方法を  
ご紹介します

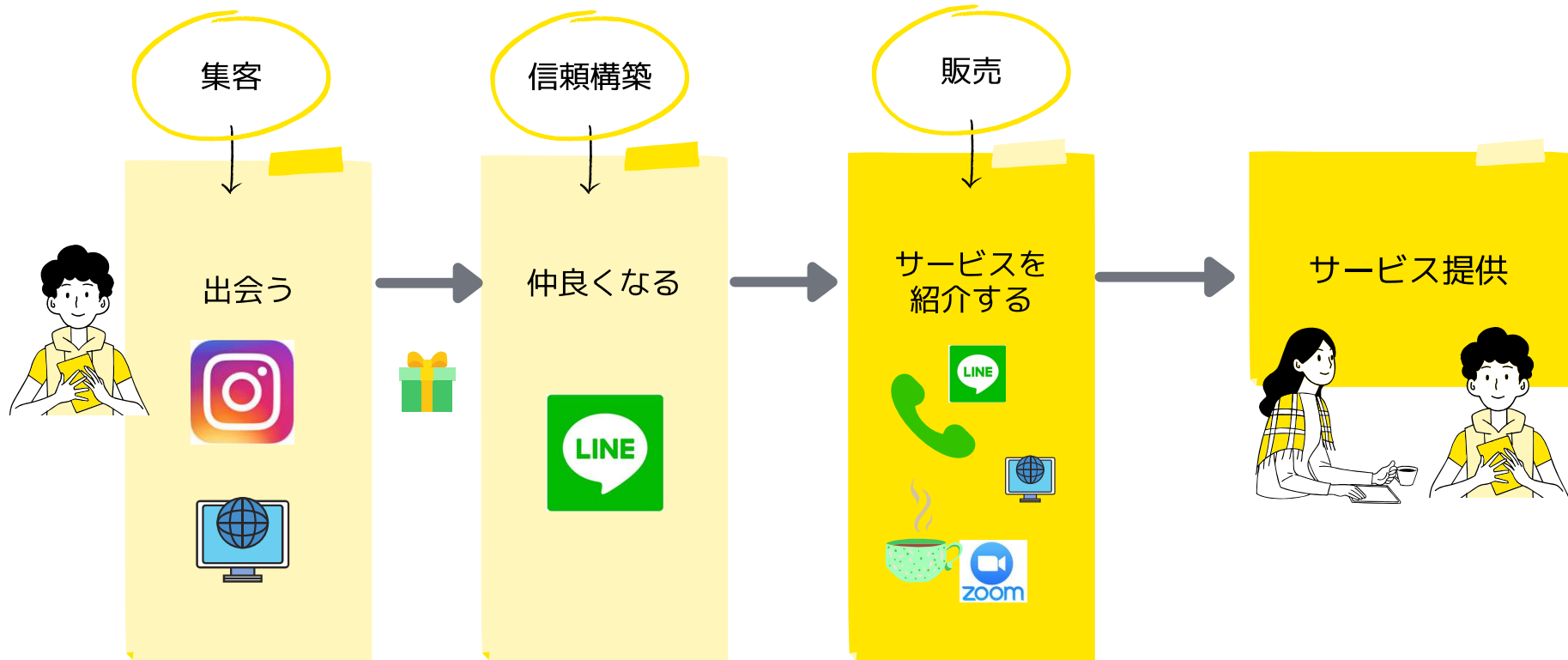
「信頼構築」  
=個別でやり取りする中で信頼してもらう  
まずは顧客名簿の獲得が必要

信頼（信じて頼れる人）

信用（信じて用いることのできる人＝お客様のお悩みを解決する能力）

この2つを獲得することを目的としてLINEを運用します

# トノエル式 集客→信頼構築→販売の流れ



# トノエルの「LINE」運用の歴史と目的



- 2021年6月にLINE公式アカウント開設
- 「トノエルまつり」としてインスタで9日前から開設を告知
- 公式サイトでもLINE登録6つの特典の記事
- 登録の目玉プレゼントは  
無料講座『7日間でラク家事！冷蔵庫で実践する整理収納術』
- アイコンで小さく顔出し（名前出しはなし）
- 開設後1日で146名登録、1週間で244名登録、1ヶ月で318名登録
- 開設半年で639名登録（2ヶ月目以降は月平均64.2名増加）
- 初月から無料配信数1,000通を超えたため15,000通のプラン（5,500円/月）の支払
- 現在の運用目的は「名簿の獲得」と「信頼構築」
- インスタ→LINEへの誘導割合は業界では3～5%が妥当といわれている

# 「LINE」登録時の名簿取得とブロック回避



- 無料講座『7日間でラク家事！冷蔵庫で実践する整理収納術』プレゼント
- 登録時に「オススメ度診断」を行うことで「名簿」と年齢層・職業・子供の人数・片付けのお悩みの情報を獲得
- 1週間かけて配信していくと伝える
- ステップ配信の活用で即ブロックを回避
- ステップ配信は信頼・信用を獲得するための最強のツール…かもしれない
- 登録者にアクションを起こしてもらうことで「良いことが起こる」という経験をしてもらう

# 「LINE」のステップ配信の活用



- 登録時のあいさつメッセージ「オススメ度診断」
- 自動応答メッセージ「冷蔵庫1日目」「トノエルの自己紹介」
- 2日目「冷蔵庫2日目」「受講生のBefore & After & 感想」
- 3日目「冷蔵庫3日目」「トノエル式の利点と弱点」
- 4日目「冷蔵庫4日目」「受講生のBefore & After & 感想」「講座内容」
- 5日目「冷蔵庫5日目」「アドバイスシートの紹介」
- 6日目「冷蔵庫6日目」「返金保証の紹介」
- 7日目「冷蔵庫まとめ（全文）」「友人を紹介してね」
- 10日目「トノエルが仮面を外すまでのストーリー（過去の話の音声）」
- 15日目「トノエル3分ルームツアー（まとめ）」
- 20日目「片付けキャラクター診断（まとめ）」
- 25日目「お悩み回答動画（まとめ）」
- ステップ配信は最大10回分登録可能

# 「LINE」の配信頻度とこれまでの企画

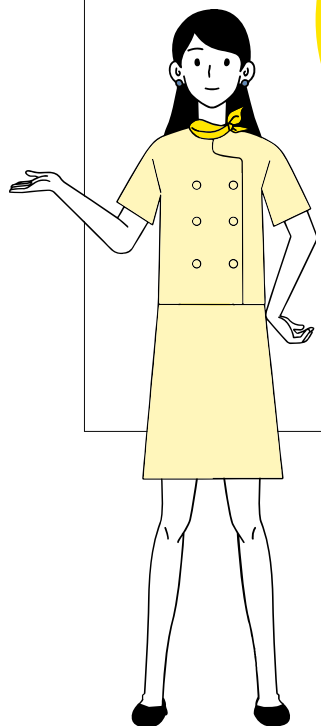


- 配信頻度は週1～2回
- 毎週日曜の昼下がりにLINEレターを配信
- 不定期で水曜にも配信
- VOOMには載せない
- 2021年6～9月「トノエル3分ルームツアー」
- 2021年10月「片付けキャラクター診断」
- 2021年11月～「お悩み回答動画」
- 2021年11～12月 配信前日にVOOMで予告とLINE登録促進
- ↑やめた（突然バンされる可能性があるとのことで）
- カードタイプメッセージや長文・短文メッセージなどいろいろ試している

# 「LINE」のリッチメニューとこれまでの企画



- 画面下部にあるリッチメニューを毎月更新している
- 自動応答を活用
- 2021年6～8月中旬「♡を送る」
- 2021年8月下旬「トノエル3分ルームツアー見たい場所投票」
- 2021年9月「トノエルが仮面を外すまでのストーリー（過去の話）」
- 2021年10月「トノエル3分ルームツアー（まとめ）」
- 2021年11月「片付けキャラクター診断（まとめ）」
- 2021年12月「毎週3名に当たる電話相談」
- 2021年末2022年始「年末年始のひまつぶし（ルームツアー・キャラ診断）」
- 2022年1月「毎週3名に当たる電話相談」
- 2022年2月～「お悩み回答動画（まとめ）」



公式LINEは  
名簿獲得に  
有用なツール

ただし、登録してもらっただけじゃ  
名簿獲得にはなりません  
登録者から何かしらのアクションを  
してもらった必要があります

LINEは個別のやり取りができるのが魅力！  
そして、それ以上に  
個別やり取りだと錯覚させることができるのが魅力！！

LINEの運用は  
超おすすめ

公式LINEを開設者は  
増えたけど  
活用できている人は  
まだまだ少ない！

運用にはそれなりに  
手間がかかるので  
登録者数を増やすことも大切

公式LINEも  
機能やアルゴリズムの  
変更が激しいので  
最新情報の取得は必須